



ふれあい 放水路

2005
(平成17年)
第133号
4月



川縁の桜並木

所原町殿森の神戸川堤防沿いに、およそ百五十mに渡って続く桜並木が今年も満開となりました。品種はソメイヨシノで、川縁にせり出すように多くの花枝を伸ばしています。

この桜は昭和天皇(即位の祭、地元の方々によって植樹され、その後植樹されたものも合わせる)、現在およそ四十本ほどあるそうです。

毎年お花見シーズンには近隣から見物客が訪れ、国道が出来るまではこの県道をお客さんのために歩行者天国にして開放していたということでした。また、夜にはライトアップされた夜桜見物もできるとあって昼夜問わず多くの人々が訪れる桜の名所となっています。

地元の方のお話によれば、はじめに植樹された桜は、終戦後の昭和二十一年頃、進駐軍が来てはいけないという理由で全部切り取られ、現在の桜はそこから新たに芽を出したもので、立派な巨木は樹齢およそ八十年になるそうです。

平成17年度の放水路事業計画

拡幅部では、引き続き神門橋・神戸堰の改築工事及び河道掘削、築堤護岸工事を進め、JR神戸川橋梁の改築工事に着手する予定です。

開削部・グリーンステップでは、菅沢・大津地区での掘削、残土処理場整備などの工事を進めると共に、大井谷橋の上部工事を進めます。

神戸川上流(合流点より上流)では、馬木地区(左岸)の堤防工事をを行います。

稗原川では、引き続き朝山三番堰の改築工事を進めると共に、築堤護岸工事を進めます。

崎屋・下長浜地区では
崎屋地区では、低水護岸工事を進めます。
下長浜地区では、引き続き河道掘削工事を進めます。

高松・古志・塩冶地区では
引き続き神門橋の上部工事を進めます。
また、JR神戸川橋梁の改築工事に着手する予定です。

開削部・グリーンステップでは
引き続き菅沢・大津地区の掘削工事及び大井谷橋の上部工事を進めます。
また、グリーンステップでは掘削残土処理に伴う排水路・法面保護等の整備工事をを行います。

上長浜・境島地区では
上長浜地区では、引き続き河道掘削工事を進めます。

大島・芦渡・原分・中南地区では
旧境橋の撤去工事を進めると共に、築堤護岸工事を進めます。

馬木・朝山地区では
馬木地区の左岸で築堤護岸工事及び堤脚水路等を施工します。
稗原川については、引き続き三番堰の改築を進めると共に築堤護岸工事を進めます。

※【注意】「神門橋」の施工は国土交通省松江国道事務所、「JR神戸川橋梁」の施工はJR西日本「斐伊川放水路橋」は島根県による工事施工となります。

実施予定箇所



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行2.5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平17中複、第36号)

ふれあい
放水路
通信

**境橋撤去
感謝祭開催**

斐伊川放水路事業に伴い、三月五日に新橋が完成し、旧境橋が今年撤去されるのを前に、昭和五十四年の開通以来、これまで地域の生活、発展に貢献してきた旧橋への感謝の気持ちと、工事の安全と無事を願って、四月一日、出雲市東園町の現地で感謝祭が行われました。

式典では、関係者、地元住民等参加のもと、読経などが行われ、長年に渡る役目を終えた橋に感謝しつつ別れを惜しみまし



河川工務第二係長
河内 俊雄



放水路総括係長
小谷 哲也



建設監督官
安藤 政司



工事係長
濱田 靖彦



河川工務第二係長
片寄 秀樹



建設監督官
藤原 謙

四月からの新メンバーです



設計第一係長
濱本 賢太郎

放水路工事が順調に進むよう頑張ります。よろしくお願いします。

四月一日付けで、出雲河川事務所を離任・担当が替わりました。在任期間中は皆さま方のご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。

放水路推進室のメンバーが替わりました



斐伊川放水路の工事实施状況

(平成17年3月以降の発注工事)



工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 崎屋低水護岸工事	(株) 伏光組	自 H17年3月29日 至 H17年12月27日
斐伊川放水路 崎屋低水護岸その2工事	今岡工業(株)	自 H17年3月26日 至 H17年12月27日
斐伊川放水路 稗原川改修その3工事	カナツ技建工業(株)	自 H17年3月26日 至 H17年12月27日

国土交通省中国地方整備局
出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850
メールアドレス E-mail: izumo@info.cgr.mlit.go.jp
ホームページ http://www.izumokasen-milit.go.jp/

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当
放水路推進室 事業対策官